



2021. 11. 4

シズオカ ストロー プロジェクト 静岡農業高校「SHIZUOKA STRAW PROJECT」に協力 ～環境にやさしい「麦わらストロー」の普及を支援～

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、環境保全活動の一環として、静岡農業高校が取り組む「SHIZUOKA STRAW PROJECT」に協力していますので、その概要をご案内します。

1. 「SHIZUOKA STRAW PROJECT」について

- 静岡農業高校の環境科学科の学生グループ「農育プロダクション『いきものがかり』by 静岡農業高校」では、原料の栽培から加工までを手がけた「麦わらストロー」を活用して、海洋プラスチックのごみ問題に取り組む「SHIZUOKA STRAW PROJECT」を実践しています。
- 「農育プロダクション『いきものがかり』by 静岡農業高校」は、2017年に結成された教育団体で、おもに地域の小学生を対象に「農業を知る機会・学ぶ機会」の提供に取り組んでいます。
- こうした活動の一環として、同団体で栽培・収穫している「六条大麦」を利用して「麦わらストロー」を生産、販売し、海洋プラスチックのごみ問題など海洋汚染を防ぐための活動に取り組んでいます。
- 「麦わらストロー」は1ダース100円で販売し、その売り上げは、静岡県の「海洋プラスチックごみ防止6R県民運動」に寄付されます。

2. 静岡銀行グループの協力について

- 「しずぎん本部タワー」に設置する、従業員向け「カフェテリア」で「SHIZUOKA STRAW PROJECT」の「麦わらストロー」の利用を開始しました。
- また、本プロジェクトの活動を支援するため、「麦わらストロー」のパッケージとショップカードの作成費用（200,000円）を協賛しています。
- 静岡銀行グループでは、地域との共生をめざす基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、地域の環境保全に取り組むとともに、今後も、SDGsの推進に取り組む地域企業や団体を積極的に支援していく方針です。



▲農育プロダクション「いきものがかり」by 静岡農業高校の
本多萌莉さん(1年)、上原滯莉さん(1年)